

# 2021年度 スポーツバイオメカニクス研究室 論文発表会

- ◆ 日 時：2022年2月11日（金・祝）12:30～
- ◆ 場 所：5C216教室
- ◆ 発表形式：学群3年生（ミニ卒論） 発表 7分， 質疑3分  
 学群4年生（卒業論文） 発表10分， 質疑5分  
 博士前期課程（修士論文） 発表15分， 質疑5分  
 博士後期課程（博士論文） 発表15分， 質疑5分



No.	Time	Name	Title
Session I :ミニ卒論の部			( 座長:MC1 藤森 俊秀 )
1	12:30	橋本 昇悟	トレーニング効果向上のためのスナッチトレーニングのバイオメカニクスの比較
2	12:40	夏目 湧太	内反防止の足関節テーピングが柔道の内股のパフォーマンスに及ぼす影響
3	12:50	辰巳 新	陸上競技のクラウチングスタート動作におけるバイオメカニクスの比較
4	13:00	戸谷 直大	野球ボールの種類の違いによる投球動作のバイオメカニクスの比較
5	13:10	大島 璃久	水球におけるハンドツーハンドのバイオメカニクスの比較
6	13:20	松本 陽介	アルティメットの踏み込みバックハンドスローに関するバイオメカニクスの比較
休憩 (10 min)			
Session II :卒論の部			( 座長:MC1 浅沼 雄太 )
7	13:40	岸 厚佑	硬式テニスのハードコートにおける方向転換のためのスライドフットワーク動作の検討
8	13:55	上條 仁雄	二死の状況下における二塁走者のベースランニング
9	14:10	近藤 駿介	不慣れた姿勢外乱に対する柔道競技者の素早い応答
10	14:25	枝川 岳史	前足部接地での疾走動作における足部プロネーションの特徴
11	14:40	堆 耕平	非利き腕ダーツ投げ課題における関節拘束による自由度の削減は初期の運動学習を遅延させる
休憩 (10 min)			
Session III :修論の部			( 座長:MC1 富永 天平 )
12	15:05	田村 大聖	野球打撃動作における内外角コースに対応するバット運動生成メカニズム
13	15:25	三好 正道	鉄棒運動におけるコバチの成否に関するバイオメカニクスの要因の検討
14	15:45	山崎 裕太	走運動の動作生成に対する動力学的貢献分析手法の提案 ～接地直後におけるシューズの圧縮変形特性を考慮する場合～
15	16:05	山本 淳貴	三段跳のジャンプパフォーマンスに影響する踏切動作のバイオメカニクスの研究ー力学的エネルギーに着目してー
休憩 (10 min)			
Session IV :博論の部			( 座長:MC1 江原 拓貴 )
16	16:35	宮崎 輝光	疾走動作遊脚期におけるハムストリングスの筋腱ダイナミクス
17:10頃 終了予定			

※ 新型コロナウイルス感染予防，拡大防止のために，来場人数を制限する可能性があります。その場合，オンライン (Zoom)での聴講をお願いします (会場でZoomアクセス用のID，パスワード等を配付します)。